

1 自主番組編成上の基本方針

今日、技術革新が進み、一般の情報ニーズも高まって、いわゆる高度情報社会となってきた。この中で、飯山市情報センターでは、CATVの使命、役割の位置づけを十分認識して、次のような方針で番組編成を行う。

- ①CATVがもつ社会性、公共性の意義を認識して、地域社会に貢献することを目指す。
- ②CATVの持つ地域性を反映させ、特色あるものとする。特に、当地域としては放送メディアは初めてであり、住民の参加、協力を積極的に図りたい。
- ③再送信チャンネルとの内容重複はできるだけ避ける。
- ④情報の選択性を重視し、コミュニティチャンネルのほか、専門チャンネルを設け一般のニーズに応える。
- ⑤CATVの健全な発展、維持の面から、堅実なステップを踏んで、無理のない形から出発する。

従って、具体的なチャンネルプランは次のとおりである。

*市民のチャンネル(自主放送) … デジタル121Ch

*情報チャンネル(天気) …… デジタル122Ch

~~*ガイドチャンネル …… 2Ch~~

2 自主番組編成プラン

変更理由：平成20年ハイビジョン化に伴い廃止しているため、削除

①市民のチャンネル(自主放送)

飯山市のトピックス、身近なニュース等を中心にコミュニティ情報チャンネルとして位置付け、市民参加性と市民開放チャンネルとする。市販のパッケージも調達し、教育・教養番組、市役所からのお知らせ、農業市況及び営農指導等の専門的な情報提供のチャンネルとして位置付け、福祉の向上と産業の活性化を図る。

②情報チャンネル(天気)

きめ細かな気象情報の提供を行うことにより、催事等の日程調整や農業生産計画の樹立に寄与できるものとする。

~~③ガイドチャンネル~~

~~テレビチャンネルが38チャンネルにも及ぶことから、番組表を見なくてもテレビチャンネルの案内ができるシステムとする。~~

3 放送内容一覧と使用周波数（チャンネル）…別紙のとおり

附 則

この基本計画は、平成14年3月7日から施行する。

附 則

この基本計画は、令和 年 月 日から施行する。